

# 旧村川別荘だより

140



## 月例会が開催されました

11月月例会が開催され、11月分・12月分のシフト調整を行いました！(\*\_\*)

10月に開催した竹灯籠の夕べ、1日目は小雨、2日目は強風とあいにくの天気でしたが、無事(?)、開催することができました。今回のご来荘者は351人でした。小雨よりも風でロウソクの火が消えてしまったことが、来年の課題となりました。

## 研修会のための研修会

今月の月例会では、来月行く埼玉県比企郡川島町の訪問先についての説明をしました。

### 1 川島町について



川島町は埼玉県中部に位置する町で、川越の北にあります。我孫子市から車で通常1時間30分ほどで着く位置にあります。

### 2 主な文化財について

川島町には国指定文化財が七つあり、そのうちのひとつが今回見学する広徳寺大御堂です。その他六つは美術品・工芸品で、これらは今回訪れる遠山記念館にあります。残念ながら、今回は美術館がお休みなので、鑑賞することは難しいです。

その他にも県指定、市指定文化財、国の登録文化財があります。国の登録文化財は、遠山記念館の建物になります。

### 3 広徳寺大御堂

この大御堂が立つお寺は、頼朝に従って武功をあげた美尾屋十郎広徳の菩提を弔うため、頼朝の妻北条政子が美尾屋氏の館跡に建てたといわれています。

大御堂は茅葺屋根になっていて、今年度、茅葺の葺き替えをすることとなり、めったに見ることができないので、見学させていただけることになりました。そこで、今回の月例会では、茅葺について少しお話しをしました。

#### ○茅葺屋根について

茅葺屋根とは植物性の草類で葺いた屋根の総称であり、「茅」という植物はありません。また、地域によって使われる植物の種類が違うため、地域によって〇〇葺きとして読んでいました。例えば、笹葺きや草葺き、麦藁葺きなどです。「茅葺」という呼称は比較的新しい言葉です。

茅葺という一般的な草葺きとクズ屋根の二種類に分けられます。草葺きはススキ、笹などの草や、木の枝の植物を屋根に葺くもので、クズ屋根は稲藁、麦藁など、実や皮などの収穫後に残った不要物(屑)を屋根に葺いたものになります。草葺きは、屋根材そのものに断熱材があるので、夏は涼しく、冬は暖かいです。



笹葺きの屋根

#### ○耐久性

美しい茅葺を維持するには、昔から一世代約30年間ごとの葺き替えが必要といわれています。ただ、これはススキやヨシの場合で、材質によって5年～15

年程度といわれています。その他にも湿地に生息するウミガヤはもちが良く、ススキなどのヤマガヤは弱いともいわれています。

破損で最も多いのは腐朽で、北側の屋根などは日当たりが悪いので腐りやすいほか、カラスによる茅の引き抜き、紫外線による屋根表面の摩耗があります。また、これらの問題は地域の環境によって左右されます。例えば、北国は湿りやすいので腐朽が問題であり、南国は日差しが強いため、紫外線による影響が大きいです。

#### ○屋根の補修について

屋根の素材が老朽化した場合、全面を葺き替えるのは大変なので、程度によってはサシガヤによって一部補修を行うこともあります。また棟飾りや、軒飾りは目につく部分の見栄えを良くするためだけでなく、材料の腐朽を遅らせるためや、防水の目的があります。

屋根を葺くのは結と呼ばれる地域共同体で行う方法と茅手（茅葺き職人のこと）によって行われる方法があります。

結は一番古い茅葺きの方法で、集落ごとに共同の茅場を持ち、共同で茅刈りを行い、共同で集落の屋根を直します。屋根はいっきに直さず、年ごとに直す家を決めて順繰りに直していきます。今も白川や五箇山あたりでは続いている方法です。茅手に頼む方法は主に南会津茅手が筑波茅手が有名です。これらの茅手は、軒先回りや棟のつくり針を用いずに手で縄を取るなどの技術があります。職人の世界は文字に残っていないことも多く、また、技術が混ざり合うことも多いので、系譜をたどることが難しいです。

最後に結と茅手の両方の技術を用いる場合もあります。これは、結は平面の簡単な茅葺を担い、軒や棟の職人の腕の見せ所にあたる部分は茅手に依頼する方法です。

#### ○茅葺屋根の今後

第二次世界大戦中の食糧増産は、屋根葺き材料の茅山までが食糧増産目的で開墾され、材料となる茅が減少しました。なおかつ、戦後は人手不足により屋根の葺き替えができないうえ、法律により可燃物の屋根材使用が困難となり、茅葺屋根は減少の一途をたどりました。そのため、鞆掛けと呼ばれる茅葺の上から金属

板を被せる工法がひろまりました。布佐にある旧井上家住宅はこの方法をとっています。式台玄関から上を覗くと茅葺屋根を確認することができます。もしかしたら、アライグマの関係でもうすぐ塞がれてしましますが、お越しの際は、ぜひ、ご覧ください！



現在の旧井上家住宅



戦前の旧井上家住宅

奥に干拓された手賀沼が広がっていますね。

#### 連絡・意見交換など

##### ●冬時間について

・12月より開始したいと思います。（開始と終了を30分短縮します。）冬時間は2月までになります。

●12月1日（土）に日立経営研究所庭園の一般公開を行います。

●空欄のシフト表を数枚、日誌に挟んであります。忘れてしまったときなど、お使いください。（足りなくなったらごめんなさい）

#### 次回の月例会は・・・

次回の月例会は12月1日（土）9時30分から旧村川別荘新館で開催します。新しいガイドさんもいらっしゃるかもしれません！ぜひ、ご参加ください♪

朝晩と日中の気温の差が大きい季節です。お体にはお気を付けください！